

令和 2 年度（2020 年度）

第 1 回学校関係者評価委員会 議事録

会議名	令和 2 年度（2020 年度） 第 1 回学校関係者評価委員会
開催日時	令和 2 年（2020 年）7 月 8 日（水） 14:00～15:30
会 場	東京バイオテクノロジー専門学校 A42 教室
参加者	阿部隆一・川添一郎・伊藤徹哉・池田昭（ZOOM）・阿部正己 中村道雄・小川昭久（ZOOM）・大谷啓一・土橋文江（欠席）・小池伸一・望月健司 小室真保 委員等 3 名 学校関係者 5 名 事務局 1 名（内澤淑子）
進行	1. はじめに（中村理事長・大谷学校長） 2. 委員紹介 3. 令和元年（2019 年）度、事業報告 ・教育に関しては、中途退学者に課題を残すこととなった。 対して、産学連携については、大きく前進させることが出来た。 就職に関しては、学生の望む企業へ充て込むことがある程度出来たと自負している。 広報に関しては、学生募集を効率的に行うことが出来、望む結果を得ることが出来た。 ・次年度に向けての課題は教育と捉えている。 中途退学 6 % 以上は、過去 10 年で最悪の数字。立て直しが必要と考えている。 卒業学年については就職を柱にし、加えて卒業の前学年からフローにして構築していく。 合わせて、個々を丁寧にみていく事を徹底して行っているところである。 ・2020 年度の就職活動について、コロナ禍の問題があったが前倒しで学生を動かしていたので、現状では昨年並みの結果となっている。 4. 2020 年度の重点課題について ・配付資料を基に説明を行った。 5. 2020 年度行事予定について ・コロナの影響を受け、5 月 18 日からの開講となった。 講義は全て遠隔授業で行っており、実習は 1 クラスを 2 つにわけて実施している。 ・前期は 9 月 18 日終了予定。 ・学内の卒業研究発表会は 1 月 19 日もしくは 21 日の予定。（会場手配の関係

	でいずれか) ・後期は、2月3日の予定であるが、今後のコロナの影響によっては、変更の可能性もある。 ・学外の卒業発表会ならびに同窓会について、2月11日となっている。 6. 2019年度自己点検 自己評価に基づく学校評価 ・別紙参照 ・昨年から異なる部分については朱字で記載をし、口頭で説明を行った。 ・学校として注力していきたいポイントに産学連携があるが、目指すところは、教育力の向上ならびに学校運営の成果に繋がるものを目指していきたい。 7. その他、意見交換等 ・リモート授業について 学習環境（wifi 含む）が整っていない学生に対してはどのようなサポートを行っているのか ⇒事前アンケートを実施し、状況を把握したうえで実施に踏み切った。スマホ、PC 等いずれも所持していない学生に対しては、学校の PC ルームを貸し出している。対象は2名のみ。 ・コロナの影響でバイトが出来ず経済的に困窮している学生に対するフォローは。 ⇒各種奨学金の紹介を行っている。 ・リモート授業で学力が定着するのか 双方向で行えるようになっている。また実習では来校するので、その時に質問を受け付ける体制を整えている。現状では、問題となっていない。学生によっては、友人と無駄話しをすることもないので、通常時よりも集中して取り組んでいるとの事であった。 ・定期試験に関しては、来校させて実施する予定にしている。 ・結果的にではあるが、授業が映像として残る事になるので、補習等の2次利用も検討中である。 8. 次回開催予定 2021年2月11日（木）予定
--	--